

教科に関する調査の結果

※平均正答率とは、ひとりひとりの児童生徒の正答率(全設問のうち何%の設問に正答したか)を平均したものです。

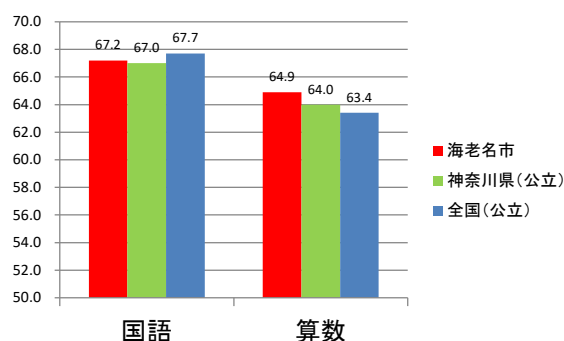
小学校

国語は、全国平均をやや下回っています
算数は、上回っています

平均正答率(%)

	国語	算数
海老名市	67.2	64.9
神奈川県(公立)	67.0	64.0
全国(公立)	67.7	63.4

平均正答率のグラフ(%)



- ★国語は昨年度同様、全国と比べて、やや下回っています。
- ★算数は昨年度に引き続き、全国と比べて上回っています。



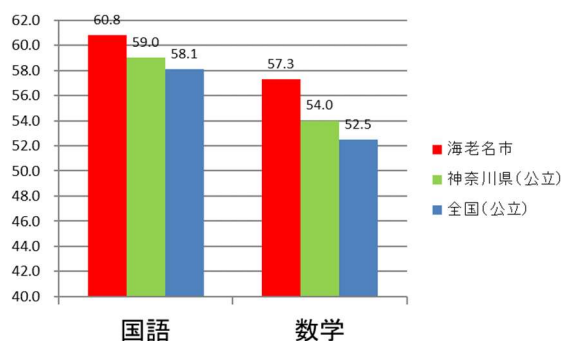
中学校

各教科とも、全国と比べて上回っています

平均正答率(%)

	国語	数学
海老名市	60.8	57.3
神奈川県(公立)	59.0	54.0
全国(公立)	58.1	52.5

平均正答率のグラフ(%)

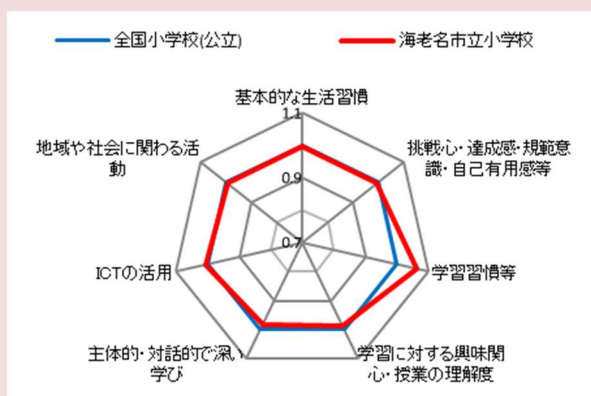


☆国語、数学ともに、全国平均を大きく上回っています。

児童生徒に対する質問紙調査の結果

小学校

学習習慣が身についています



◇学校の授業以外でも学習する習慣が身についています。

◇ICTの活用が進んできました。さらに学習において効果的に活用してまいります。

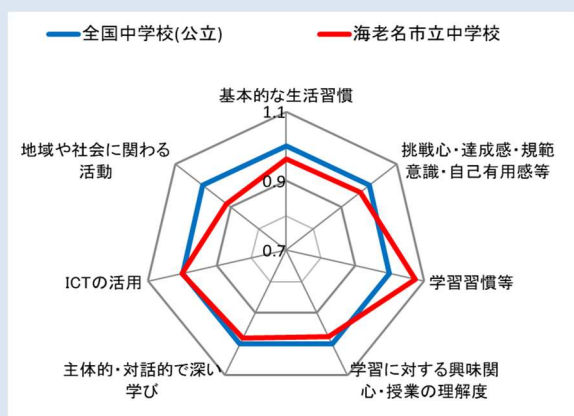
◆主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善をさらに進めてまいります。

児童質問紙より
(全国平均を「1」としたときの比較)



中学校

学習習慣が身についています



◇学校の授業以外でも学習する習慣が身についています。

◇ICTの学習活用が進んでいます。

◆生活習慣の改善のために指導していく必要があります。

◆地域や社会の関心を高められるよう、働きかける必要があります。

生徒質問紙より
(全国平均を「1」としたときの比較)